

小さい事に忠実な人は、大きい事にも忠実であり、小さい事に不忠実な人は、大きい事にも不忠実です。ルカ16

2017(29)年 週 報

3月26日

「現された罪と輝ける恵み」

第4聖日

3450号

聖
言

そこでイエスはペテロに言われた。「剣をさやにおさめなさい。父がわたしに下さった杯を、どうして飲まずにいられよう。」ヨハネ18:11

主の弟子となる
第五課 弟子としての生き方
みことばを学ぶ

聖書箇所を読みましよう「ローマ一四ノ一〜二三」

質問を読んでよく考えましよう。

一、神の前に自分なりの確信を持つとはどういうことでしょうか。

二、他人をさばくとはそういうことでしょうか。他人を侮るといふことはどういうことでしょうか。

三、他人の躓きとなるとはどういうことでしょうか。信仰が強いとはどういうことですか。信仰が弱いとはどういうことでしょうか。

今読んだ箇所の中心的な教えをまとめてみましよう。

学んだことを、短く文章にまとめる、要点を箇条書きにする、注釈をつける、図式化するなど、自分にとって一番分かりやすい方法で書いてみましよう。個人的な確信、他人をさばく、他人の躓きとなる、強い信仰、弱い信仰といった大事な概念について書きましよう。(CRTより)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一七年三月一九日午前二〇時礼拝山本 稔牧師

「エルサレム入城」

「ホサナ。祝福あれ。主の御名によって来られる方に。イスラエルの王に」(ヨハネ二ノ一二三)

主の用です。という子ロバの子をささげられ、イエス様は乗って入城されました。「シオンの娘に伝えなさい。見よ。あなたの王が、あなたのところにお見えになる。柔和で、ろばの背に乗って、それも、荷物を運ぶろばの子に乗って。」(イザヤ62:11、ゼカ6:9)「ダビデの子にホサナ。祝福あれ。主の御名によって来られる方に。ホサナ。いと高き所に」詩篇118:26

弟子たちはそのときわからなかったが、民衆は聖書を読んでいた。それだからイエス様が入城されたときもとつさに歌えたのである。エルサレムは主を賛美する歌と詩で満ちている。しかし、そのような神聖な場所が強盗の巣となっていた。エルサレムは癒しの場所である。イチジクとはユダヤ人である。実のなるべき時に実がない。イエス様は実のないイチジクを枯らしてしまわれた。エルサレムは権威あるお方が教えるところである。律法学者たちはイエスに何の権威により教えるかと質問する。おまえのような大工のさがれが、来るようなところでない。ということ。イエス様は逆質問をしてバプテスマのヨハネは神から人からか。彼らはわからないと言ったので、イエスは答えなかった。しかし、たとえで、質問をした。一番目は二人の息子の話。二番目はぶどうの収穫を委ねた主人の話。三番目は天の御国は王子のために結婚の披露宴を設けた王にたとえられる。パリサイ人はイエスを言葉のわなに掛けるように相談する。第一番目は納税義務。第二番目はサドカイ人のレピラト論争、第三番目は律法論争。これらの論争にイエスは勝利したのち、キリスト論争をする。ダビデの子であるとの学者の答えに詩篇110:1を引用して間違いを指摘する。そして忌むべきものだ。偽善の律法学者、パリサイ人たち。とエルサレムを汚す彼らの罪を断罪する。最後にエルサレムのために泣く。現代のエルサレムとは教会である。主を喜んで賛美してお迎えることができるか。また強盗の巣にしているか。また、神殿より神殿の金を重要視していないか。乳飲み子に賛美を授けた。析

りの家として、聖なる場所としてリバイバルの場所としてならなければならない。これは自分の中にエルサレムが建設されることである。

二〇一七年三月二二日午後六時半 祈祷会 山本稔牧師

「モアブの三つ、四つの罪」

「主はこう仰せられる。「モアブの犯した三つのそむきの罪、四つのそむきの罪のために、わたしはその刑罰を取り消さない。彼がエドムの王の骨を焼いて灰にしたからだ。」(アモス二ノ一)

モアブに対して(二ノ一〜三)

モアブは死海の東にあり、南は死海の南に注ぐゼレデ川によってエドムと境を接している。従って両国のあいだに争いが絶えなかった。モアブ王とメシヤの碑文にもそのことが記されている。四列三ノ一〜九によると、ユダのヨシヤパテとイスラエルのアハブの子ヨラムが、背いたモアブ王メシヤを打つためにエドム王と共に戦ったことが記されている。「エドム王の王の骨を焼いて灰にした」という行為が、これに対する報復として行われたかどうかわからないが、古代において死体を火で焼くことは禁じられているので、たとい報復としても度を越したものである。火葬の認められる犯罪者の場合でさえ、骨は拾って埋葬されたようである。骨を灰にするということは恐るべき蛮行と言えよう。王をこのような形で完全に抹殺することは、その民衆を同じように取り扱うことにほかならない。(新聖書講解シリーズより)

長田神社境内地にそびえる赤く輝く十字架

「しかし私には、私たちの主イエス・キリストの十字架以外に誇りとするものが決してあつてはなりません。この十字架によって、世界は私に対して十字架につけられ、私も世界に対して

十字架につけられたのです。」(ガラテヤ六ノ一四)

教会創立七〇年になります。ここに教会があることすら知らない近くのかたがおられることを知り啞然としたことが一回だけではありません。それだけ伝道教会の看板を掲げているが、地域に密着した伝道がなされていないことを痛感しています。最近夜になるのが楽しみです。それは、千年有余、偶像と国家宗教の呪縛のなかにつながれている夜の暗やみの長田の森を輝く十字架が照らし出しています。今はレントの季節です。主キリストが私たちの罪のために十字架の道を歩まれたのです。ちようどタイミングよく夜空に輝く十字架が現れました。孔宣教師が友人の韓国の二名の牧師をつれてこられ、教会の屋上にある十字架の周囲に電飾を取り付けてくださったのです。二名は韓国の貧しい教会に無償で十字架の電飾を取り付けておられます。高所作業なので、安全のためにおいのりください。暗くなると自動的に十字架が輝き、明るくなると消えるようになっていきます。夜に教会の周辺をあるくと、輝ける十字架がいたるところから見えます。マンションの一室、ベランダ、坂道から苦しむ人、罪に悩む人に輝く十字架はキリストの愛を伝え、孤独な人に慰めを与え、救いに導きます。輝く十字架を設置してくださった韓国の教会のためにおいのりください。一度暗くなつてから、教会周辺を歩いて輝ける十字架をご覧ください。

四月の行事計画表

- 二日(日) 年度初め役員会
- 六日(木) 納骨堂掃除 午前10時
- 一四日(金) 月に一度の祈禱会 午後一時
- 一六日(日) イースター礼拝 教会総会 欠席は委任状提出
- 二〇、二一日 日韓合同聖書研究 ダニエル書 本部教会

二四日(月) 説教塾 神港教会 午前十一時
三〇日(日) 尾瀬瑠璃子姉召天百日記念礼拝 午前10時

四月召天会員

- | | | |
|-----|---------|------|
| 一日 | 片山国江姉 | 二五周年 |
| 三日 | 西川チサエ姉 | 五三周年 |
| | 西川 明兄 | |
| 五日 | 大根田宣子姉 | 四八周年 |
| 六日 | 後藤宇伎遠兄 | 七九周年 |
| 八日 | 魚住知恵姉 | 三七周年 |
| 十六日 | 守屋和子姉 | 九三周年 |
| 二十日 | 神田盛左衛門兄 | 七二周年 |
| 二三日 | 早瀬薫兄 | 三〇周年 |
| 二三日 | 佐野キノ姉 | 二二周年 |
| 二四日 | 桑田健一兄 | 七二周年 |
| 二五日 | 高橋かじ姉 | 六四周年 |
| 二八日 | 庄司信幸兄 | 六〇周年 |
| 二八日 | 西原桂香姉 | 五三周年 |
| 二八日 | 小高トヨ子姉 | 二七周年 |
| 二九日 | 坂原宣之兄 | 三〇周年 |
| 三十日 | 三永喜一郎兄 | 六六周年 |

藤沢正恣

召天者遺族は納骨堂周辺の掃除をお願いします